

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	再発性多発軟骨炎の診断と治療体系の確立に関する研究 [倫理審査受付番号：第 2916 号]
研究責任者氏名	東 直人
研究期間	2018 年 3 月 30 日 ~ 2023 年 3 月 31 日
研究対象疾患・診療科名	疾患名：再発性多発軟骨炎 / 診療科名等：アレルギー・リウマチ内科
研究対象期間	受診日：西暦 2018 年 4 月 1 日 ~ 2023 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 アンケート その他（ ）
研究目的・意義	再発性多発軟骨炎は稀な疾患であるがゆえに日本における研究は不十分であり、診断・治療のための指針（ガイドライン）が作成されておらず、極めて低い疾患認知度を生んでいます。しかし、再発性多発軟骨炎では重症化する患者さんがいることも判明しており、診断と治療法の確立が急務となっています。本研究は聖マリアンナ医科大学を代表研究施設とする多施設共同研究です。アンケート調査票を用いた調査によって、再発性多発軟骨炎の新規発生頻度と病状経過・重症度の推移の実態を調査します。また、軟骨の炎症部位とその予後の関連性を調査することで、軟骨炎のタイプと重症度の関連を明らかにすることができれば、治療指針の作成に役立てることができると考えています。
研究の方法	【研究対象者】2018 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までに、兵庫医科大学病院アレルギー・リウマチ内科に通院中または入院中の再発性多発軟骨炎の患者さん。 【方法】兵庫医科大学においては、代表研究機関である聖マリアンナ医科大学から送付されるアンケート調査票に患者さんの病状・経過などの診療情報を回答し、その結果を聖マリアンナ医科大学に送付します。聖マリアンナ医科大学では同大学および共同研究施設から診療情報を収集し、病状・病態の特徴について解析します。

<p>外部への試料・情報の提供</p>	<p>本研究では、当科を含め他の共同研究施設から診療情報は代表研究機関である聖マリアンナ医科大学に送付されます。聖マリアンナ医科大学では自施設および共同研究施設で収集され、匿名化された患者さん診療情報を集約し、解析を行います。</p>
<p>研究組織</p>	<p>厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等研究事業（難治性疾患政策研究事業） 軟骨炎症性疾患の診断と治療体系の確立班 【代表研究機関】 聖マリアンナ医科大学 実施責任者：免疫学・病害動物学 鈴木 登 分 担 者：呼吸器内科 宮澤 輝臣 呼吸器内科 峯下 昌道 リウマチ・膠原病・アレルギー内科 川畑 仁人 難病治療研究センター 遊道 和雄 難病治療研究センター 山野 嘉久 免疫学・病害動物学 清水 潤</p> <p>【共同研究施設および担当医師】 慶応義塾大学 リウマチ内科 竹内 勤 埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科 天野 宏一 兵庫医科大学 糖尿病内分泌・免疫内科 東 直人 国立病院機構九州医療センター 膠原病内科 末松 栄一 日本大学医学部内科学系 血液膠原病内科 武井 正美 近畿大学医学部 腎臓膠原病内科学 船内 正憲 京都大学 免疫・膠原病内科 村上 孝作 産業医科大学医学部 第1内科学 田中 良哉 東邦大学医学部 炎症・疼痛制御学講座 川合 眞一 東海大学医学部外科学系 整形外科学 佐藤 正人 大阪大学 呼吸器・免疫内科学</p>
<p>個人情報の取扱い</p>	<p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
<p>本研究に関する連絡先</p>	<p>この研究についてわからないこと、心配なことがありましたら、以下の担当者までご遠慮なくお問い合わせ下さい。 診療科名等：兵庫医科大学 糖尿病内分泌・免疫内科 担当者氏名：東 直人（准教授、実務責任者） [電話]（月～木曜日：10～16時）0798 - 45 - 6591</p>